

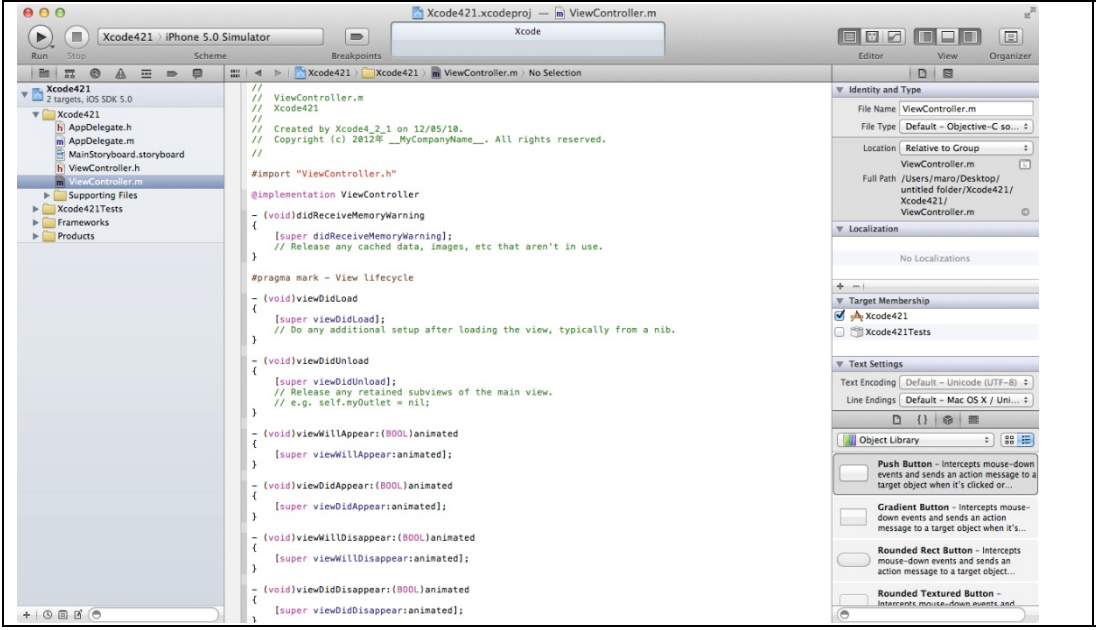
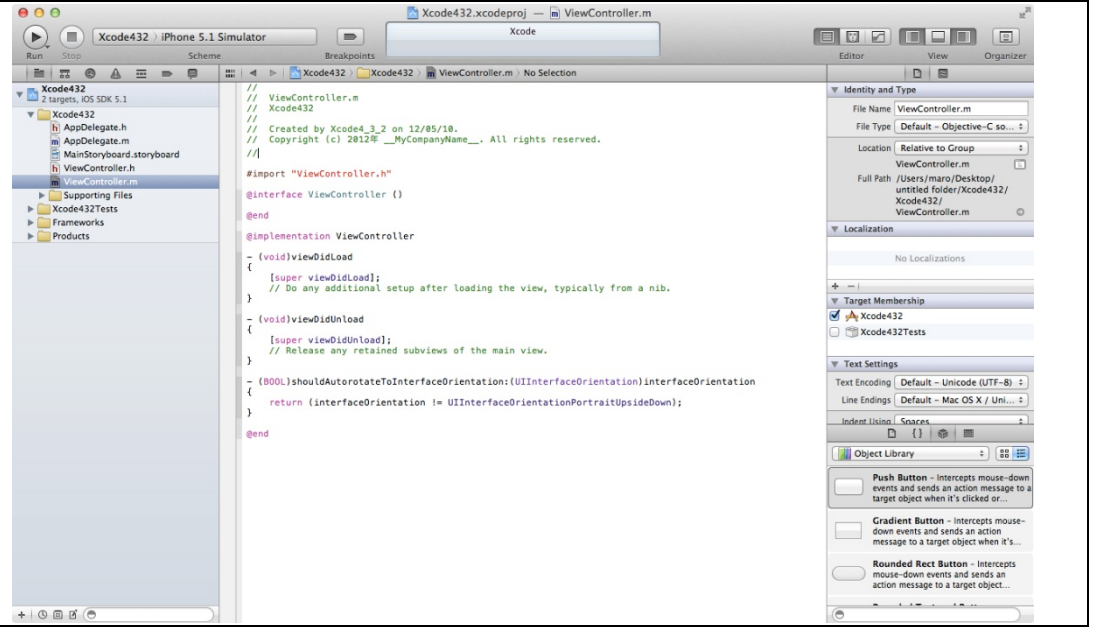
サポート情報	iPhone アプリをプロデュース iOS SDK 5 (ISBN978-4-88647-986-0)
--------	--

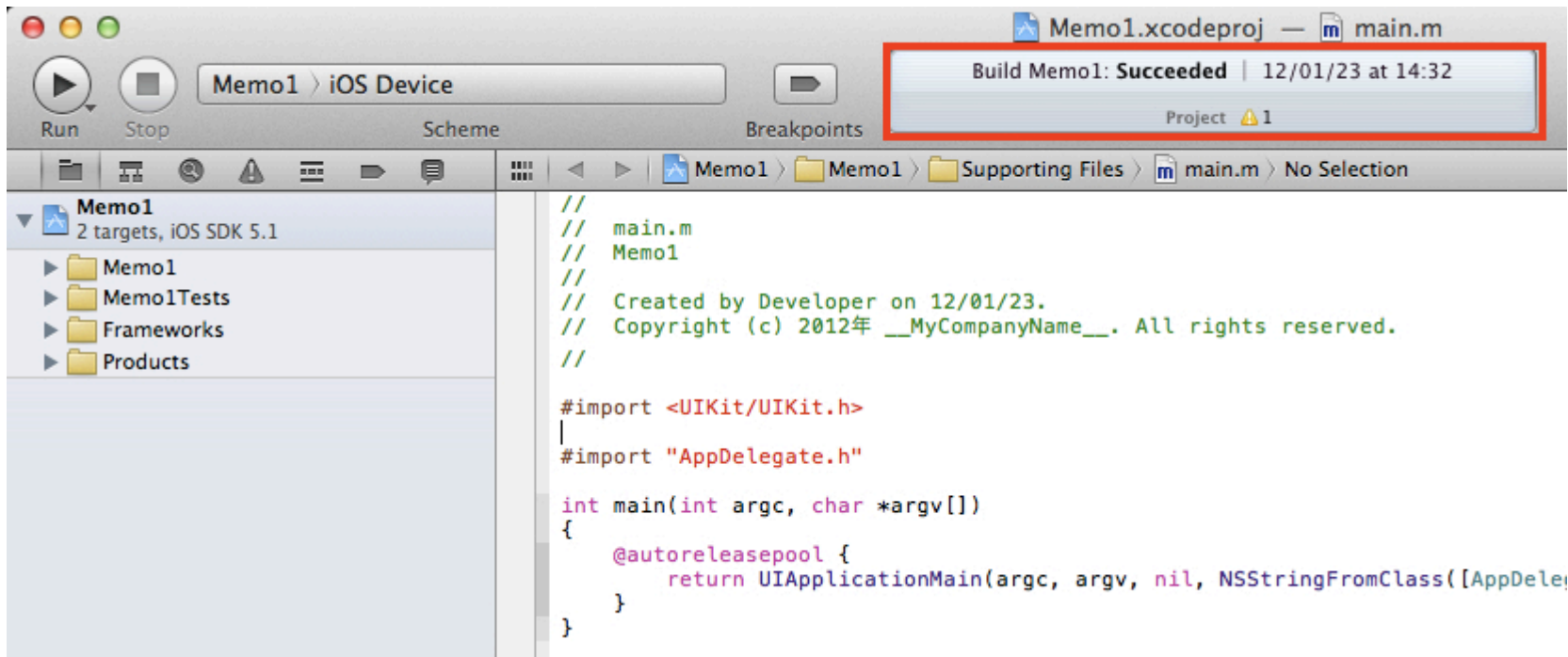
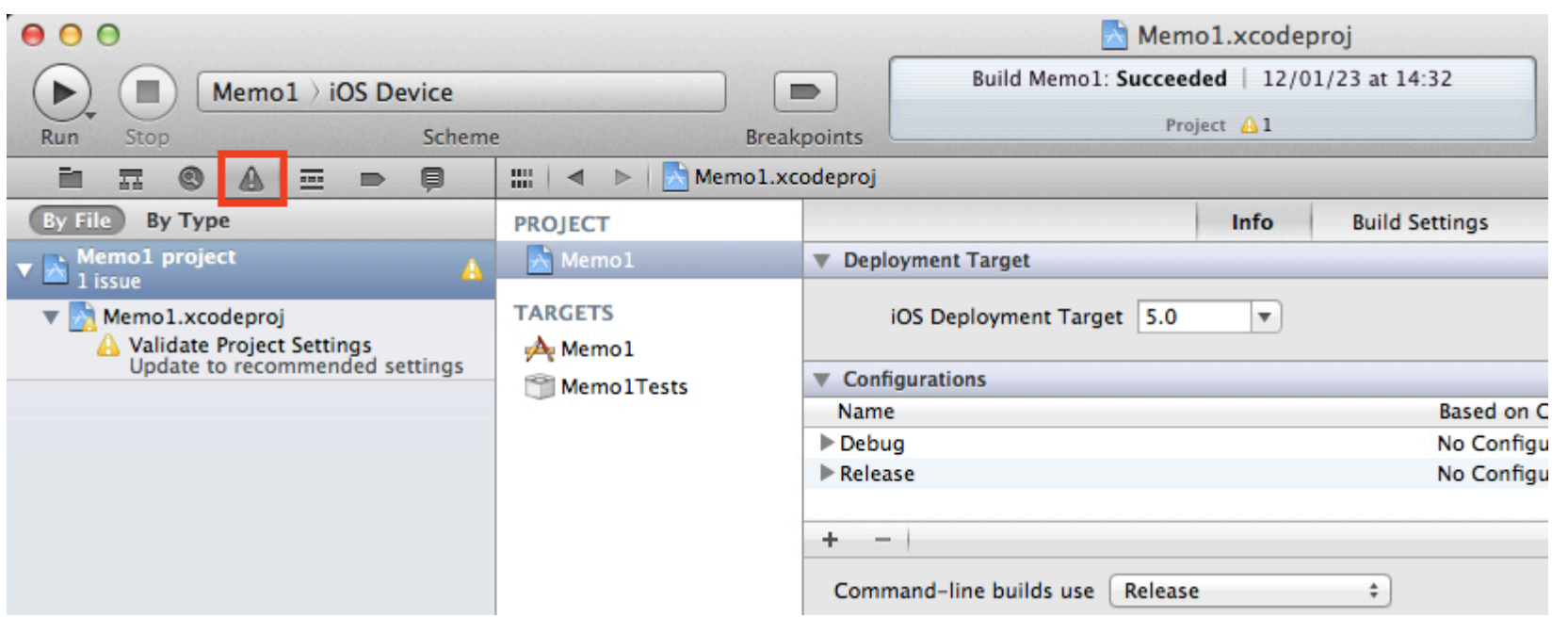
この度は、弊社書籍をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本書の記述に関する、補足、改正、正誤等をサポート情報として掲載させていただきます。

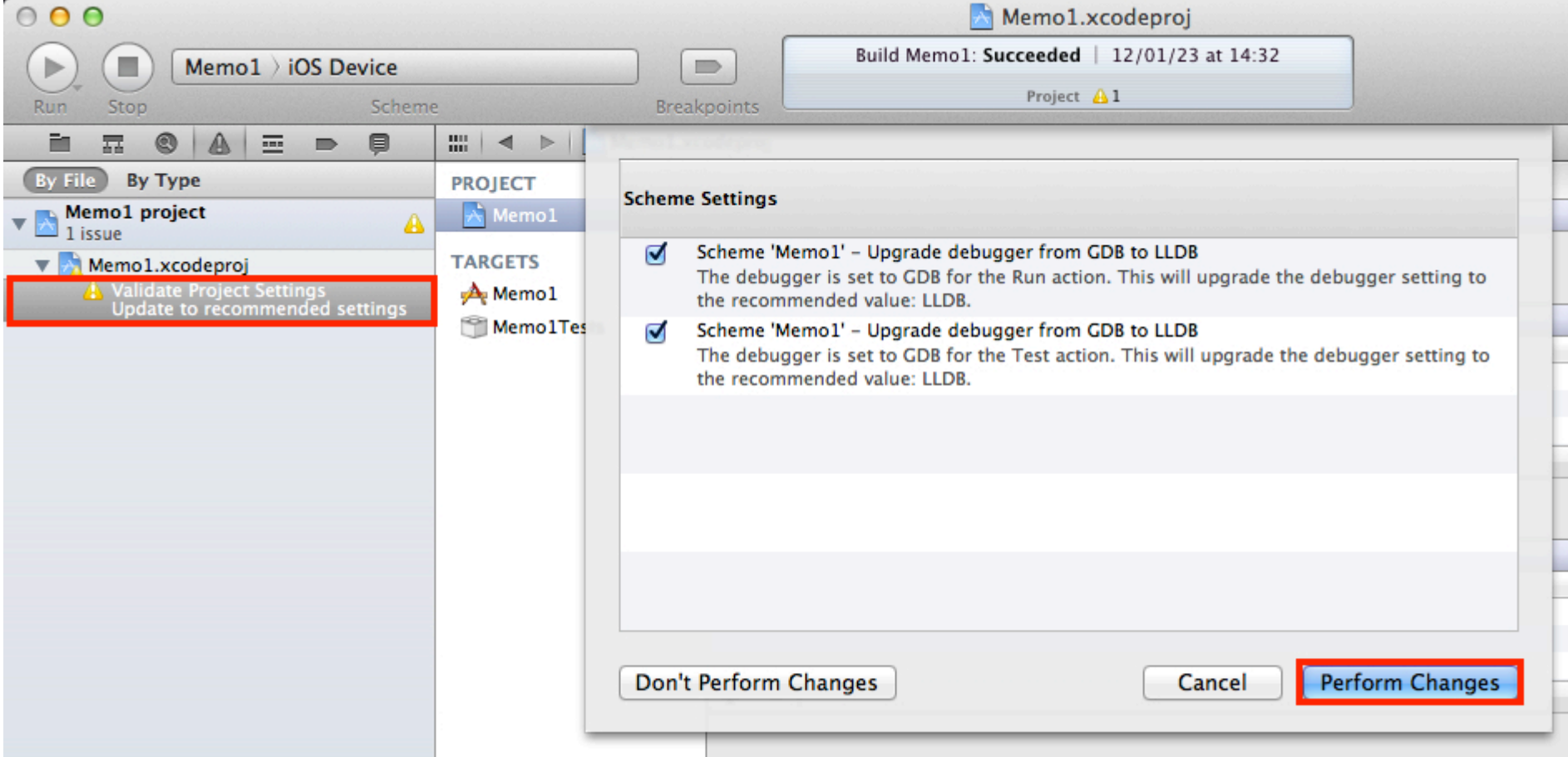
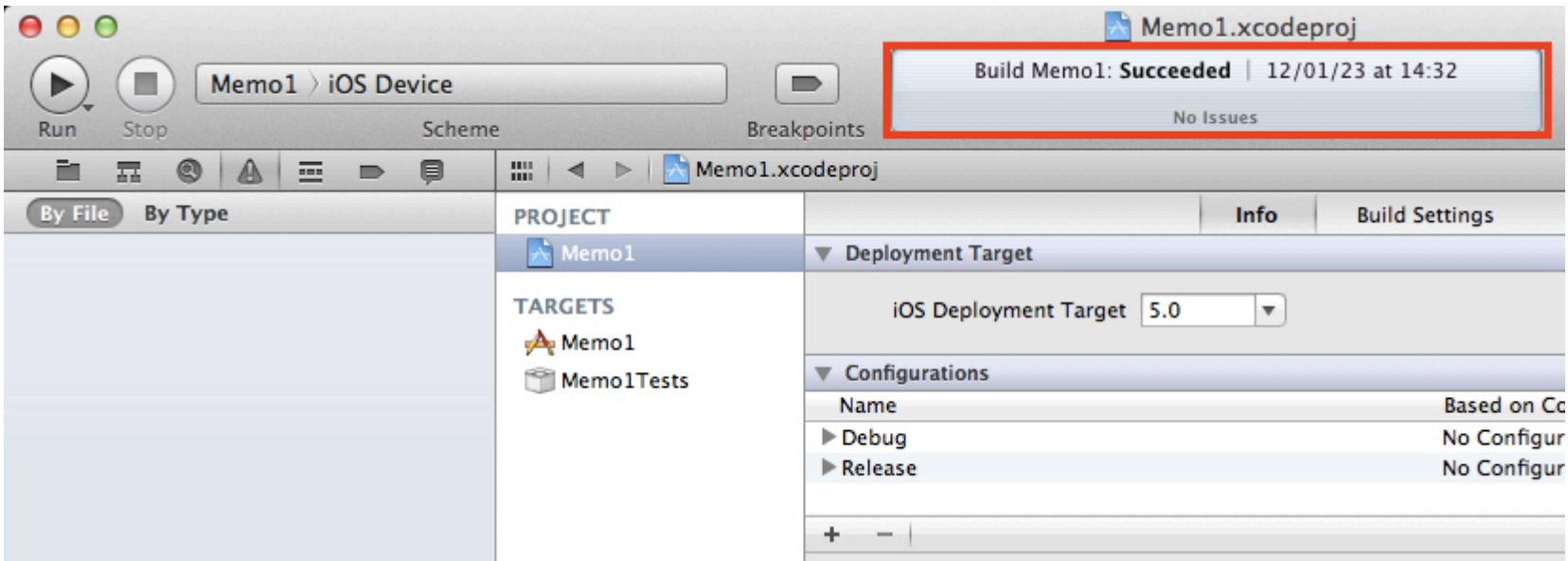
本書内容の誤りにつきましては、内容を訂正すると共に、本書をお買いあげいただいた読者の皆様、および関係者の方々にご迷惑をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。恐れ入りますがサポート情報をご確認の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

株式会社エスシーシー

(2012.02.06 追加)

版刷	場所		サポート情報	
	ページ	箇所	誤	正
初版1刷	-	-	<p>Xcode のバージョンについて</p> <p>本書で解説に使用している Xcode のバージョンは 4.2.1 です。</p> <p>本書の発刊後にアップデートされた Xcode 4.3.2 と本書の解説では「ViewController.m」の初期表示が異なっていますが、Xcode 4.3.2 を使用している場合でも本書サンプルのソースコードで書き添えて問題はありません。</p> <p>※更新情報:Xcode 4.3.3 も 4.3.2 と同様になります。</p>	
			<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 48%;"> <p style="text-align: center;">Xcode 4.2.1 (本書で解説に使用しているバージョン)</p>  </div> <div style="width: 48%;"> <p style="text-align: center;">Xcode 4.3.2</p>  </div> </div> <p>またサンプルソースコードを利用することで警告表示が出るようになります。 そのまま無視してビルドしても問題ありませんが、警告表示が気になる場合は以下の手順で消すことができます。</p>	

版刷	場所		サポート情報	
	ページ	箇所	誤	正
			<p>1.</p>  <pre> // // main.m // Memo1 // // Created by Developer on 12/01/23. // Copyright (c) 2012年 __MyCompanyName__. All rights reserved. // #import <UIKit/UIKit.h> #import "AppDelegate.h" int main(int argc, char *argv[]) { @autoreleasepool { return UIApplicationMain(argc, argv, nil, NSStringFromClass([AppDele; } } </pre> <p>・図のような警告表示が出ます。</p>	
			<p>2.</p>  <p>・ナビゲータエリアの [show the issue navigator] を選択します。</p>	

版刷	場所		サポート情報	
	ページ	箇所	誤	正
			<p>3.</p>  <p>・ナビゲータに警告が表示されます。[Validate Project Settings]を選択します。 ・「Scheme Settings」ウィンドウが表示されたら[Perform Changes]をクリックします。</p>	
			<p>4.</p>  <p>・警告が無くなり「No Issues」と表示されます</p>	